

令和5年度公益社団法人川島町シルバー人材センター事業計画書
(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

1. 概況

マスク着用が個人の判断となる等、新型コロナウイルス対策が緩和される中、当センターにおいても、対面型事業の再開が期待されています。安全就業基準の見直しを含めて適切に対応し、会員間、地域間のコミュニケーションの活性化を図ります。一方、非対面型事業では、センターのデジタル活用を推進するため、シルバー・コンサルティングのオンライン展開並びにSNSによる事業PRを計画しています。センターの魅力を随時発信し、会員及び就業の拡大に努めます。また、令和5年10月1日に導入されるインボイス制度に向けて、自主財源を確保するため、更なる派遣先企業の開拓に取り組みます。

2. 事業目標

令和5年度事業目標を次のとおり定めます。

・配分金（受託事業）	7,780万円
・派遣賃金（派遣事業）	3,250万円
・就職者賃金（職業紹介事業）	72万円
・会員数	210名
・就業率	83.0%
・就業事故	0件

3. 基本事業

基本事業として次の7事業を行います。

- 1) 普及啓発事業
- 2) 安全就業推進事業
- 3) 就業開拓提供事業
- 4) 相談事業
- 5) 研修講習事業
- 6) 調査研究事業
- 7) 整備事業

4. 実施計画

1) 普及啓発事業

シルバー事業を周知し会員の拡大を図るため、次の事業を行います。

- ① センターの魅力の創出及びホームページによる情報発信
- ② 会員の口コミによる入会促進運動
- ③ 町広報紙及び町カレンダーへの入会説明会日程の掲載
- ④ 町施設への案内チラシの常時設置
- ⑤ SNS（インスタグラム、ツイッター）を活用したPR活動
- ⑥ 普及啓発促進月間（10月）の設定及び関連事業の展開
ア 事業の宣伝に関するポスター・のぼり旗の掲示
イ シルバーの日事業（ボランティア清掃・レクリエーション）
- ⑦ センター広報紙「いきいきシルバーかわじま」の発行及び配布

2) 安全就業推進事業

事故防止及び会員の健康の保持増進を図るため、次の事業を行います。

- ① 安全標語の選定及び掲示
- ② 新型コロナウイルス対策の見直し並びに体調管理カードの廃止

- ③ 安全就業チェックリストによる自己点検
 - ④ ヒヤリ・ハット事例の収集及び事例集の作成
 - ⑤ ペナルティ制度の導入
 - ⑥ 安全巡回指導の頻度向上
 - ⑦ 安全だよりの発行及び配布
 - ⑧ 安全就業強化月間（7月）の設定及び関連事業の展開
 - ア 就業事故の防止に関するポスター・のぼり旗の掲示
 - イ 安全集会（事業執行方針、安全宣言、安全標語唱和、ラジオ体操）
 - ウ 安全巡回指導の強化
 - ⑨ 健康増進普及月間（8月）の設定及び関連事業の展開
 - ア 病気・怪我の予防に関するポスター・のぼり旗の掲示
 - イ 健康診断・検診の受診奨励
 - ⑩ 交通安全強化月間（12月）の設定及び関連事業の展開
 - ア 交通事故の防止に関するポスター・のぼり旗の掲示
 - イ 交通安全一声運動の推進
 - ウ 蛍光反射タスキの着用徹底
- 3) 就業開拓提供事業
- 受託事業、一般労働者派遣事業及び有料職業紹介事業による高年齢者の就業機会の創出を図るため、次の事業を行います。
- ① 受託事業に係る後継会員の育成
 - ② 就業のミスマッチ解消に向けた取り組み
 - ③ コンサルティング事業の展開並びに教室事業の検討
 - ④ 物づくり事業の拡大並びにシルバー農園の本格運用
- 4) 相談事業
- 高年齢者の就業機会の拡大を図るため、次の事業を行います。
- ① 入会希望者を対象とした定例・臨時・出張説明会
 - ② 女性限定の入会説明会
 - ③ 会員を対象とした就業相談
 - ④ 高年齢者を対象とした就職相談
- 5) 研修講習事業
- 高年齢者の技能の習熟及び利用者満足度の向上を図るため、次の事業を行います。
- ① 接遇、機材の取扱い方等の就業前研修
 - ② 就業に関する知識・技術の習得を目的とした技能講習会
- 6) 調査研究事業
- 入会率、就業率及びサービスの向上を図るため、次の事業を行います。
- ① 発注者を対象とした顧客満足度調査
- 7) 整備事業
- シルバー事業の基盤整備を図るため、次の事業を行います。
- ① 職群班の欠員補充並びに地域班の連絡体系整備
 - ② 作業備品の入れ替え
 - ③ 地区会議の活動促進
 - ④ ポイント制度の導入
 - ⑤ 第1次中・長期計画の進捗管理